

NANZAN  
UNIVERSITY

南山大学図書館報

ΔΥΝΑΜΙΣ

～デュナミス～

No.70 2016.10.1

CONTENTS

1 ミャンマーの「検索人」

人文学部准教授：藏本 龍介

2 「正解」志向を超えて地方自治の現状を考える

法務研究科教授：榊原 秀訓

4 企業情報に関するデータベース紹介

電子情報係：鈴木 聖子

6 図書館バックヤード紹介 レファレンス・カウンター編  
～レファレンス・カウンターを通してつながる図書館の世界～

閲覧・参考係

9 図書館研修を体験して

図書館研修生：夜船 文香

10 資料紹介 2015年度購入基本資料

図書選定会議

12 秋学期図書館利用サポートのお知らせ

院生TA紹介

南山大学図書館 秋の企画展のお知らせ

編集後記

ミャンマーの「検索人」

藏本 龍介

世界には全部で何種類の本があるのだろうか。Google社の試算では、「1億2986万4880種類」(2010年8月5日時点)あるそうだ。ただしこれは紙に文字が印刷され、製本され、かつ公刊されている本に限られる。世界にはそのような本以外にも、各種の歴史資料や公文書など、数多の資料が存在している。このような「本の海」の中から、読みたい本を探すという作業は、まさに気が遠くなるような作業である。しかし現在では、コンピュータを利用した「蔵書検索システム(OPAC)」という心強い味方がいる。

OPACがどれほどありがたいかを知るためには、たとえばミャンマーに行けばいい。私が調査しているミャンマーでは、そもそも45%の図書館には電気が通っておらず、98%の図書館にはコンピュータはない。膨大なカード目録を繰るという作業は、宝探しのような楽しさはあるが、残念ながら多くの場合、「宝」に辿りつくことはない。そのような悲劇から私を救ってくれたのが、「検索人」の存在だった。ミャンマー最大都市ヤンゴンのダウンタウンには、東京の神保町のような古本屋街がある。店の多くは、これでもかというくらいにボロボロの露天であるが、彼らの真骨頂は、顧客の要求に合わせて本や各種の資料を探してくるその検索能力にある。その中でも、多くの日本人研究者が世話になったのが、その名も「ジャパンジー」と呼ばれていた「検索人」だった。

「ジャパンジー」は、全国に独自のコネクション

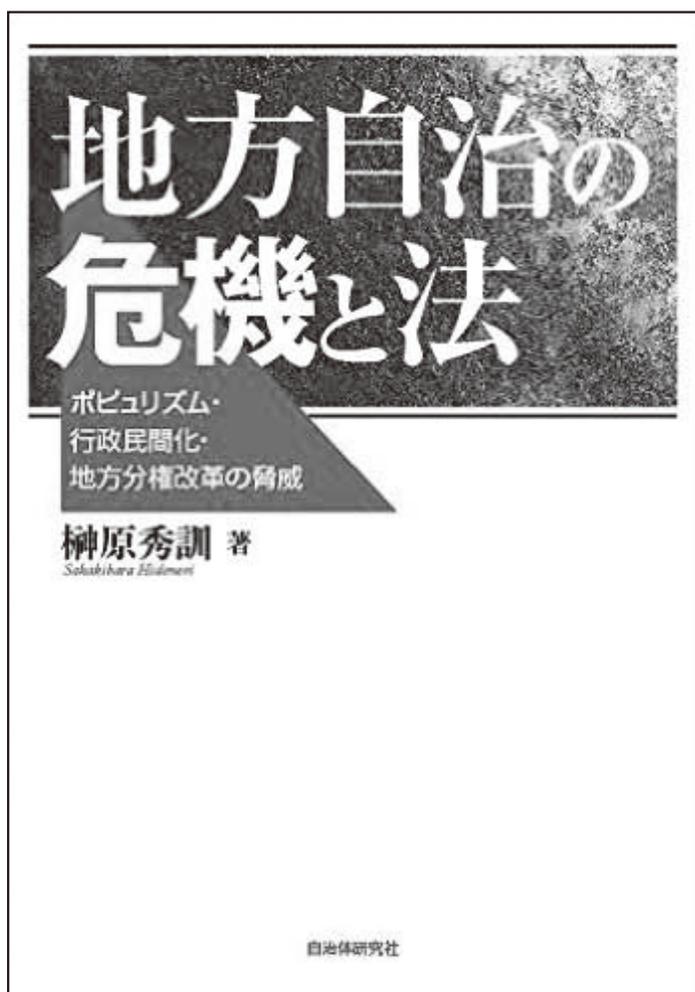
を持っていて(高名な大臣、学者、軍人、弁護士らも多数いた)、シャン民族の文化、コンバウン時代の王宮、ミャンマーのスポーツ史といった研究者の個別課題に応じて次々と適切な本を集めてくるのだった。その中には、重要文献のコピー本、政府の内部資料、発禁本、拳句の果てには公共図書館の判が押されたものまでありとあらゆる資料が含まれる。普通の図書館や公文書館では入手できないような資料、そんな資料が存在していたとすら思いもしなかったような資料を目の当たりにしたときの興奮で、法外な値段でもつつい財布のヒモが緩んでしまう。そんな「ジャパンジー」は、日本人研究者から得た収入を元手に「ようこ」と名付けた喫茶店経営に乗り出し、大失敗し、酒に溺れ肝臓を悪くし、2014年に41歳の若さでこの世を去った。それとともに、彼の持っていたコネも、勘も、経験も失われてしまった。OPACで思うような資料を見つけられないとき、今でもふと、彼の懐かしい笑顔を思い出す。

ところで、みなさんの周りにも一流の「検索人」がたくさんいることにお気づきだろうか。大学の先生のことである。大学の先生は、いってみればそれぞれの分野の専門家であり、専門家であるとは、「その分野に関する本を知っている」ことにほかならない。「求めよ、さらば与えられん」。大学ほど、この言葉に相応しい環境はないだろう。「検索人」とOPACを存分に利用して、偉大な航海に挑んでもらいたい。

(KURAMOTO, Ryosuke: 人文学部准教授)

# 「正解」志向を超えて 地方自治の現状を考える

榊原 秀訓



榊原 秀訓著

「地方自治の危機と法：ポピュリズム・行政民間化・地方分権  
改革の脅威」

自治体研究社、2016年刊

請求番号：318/724

毎年、地方自治に関連する論文を書いています。もちろん研究が好きだからということもありますが、国から新しい政策が継続的に出され、個々の自治体でも独自の「改革」が実施され、これらを分析・紹介し、批判していかなければならないからです。地方自治については、私のような法学研究者だけではなく、いろいろな学問分野の研究者が積極的に意見を表明しています。学問分野が異なると、ものの考え方も違いがありますが、認識が違うことよりも、共通することの方が多くに思います。

このように、地方自治に関する政策等が継続的に提案されることから、法解釈学だけではなく、法政策学ともいべき学問分野が重要になっています。法学研究者が政策領域にまで踏み込むことには異論もあるようですが、法学研究者がコメントを行う場合には、単なる政治的主張を行っているわけではなく、憲法的価値、さらにはそれを背景に有する基本的な法的価値の観点から、コメントをしています。見解の相違があるとしても、それは憲法的価値

や法的価値に関する考えの相違から生じているのであって、その相違は、法解釈における見解の相違と大差ありません。政策提案等に問題を感じているにもかかわらず、何も意見を述べないことの方が、研究者としての誠実性を疑われます。最近、立憲主義が軽視され、立憲主義の必要性が主張されるように、地方自治に関する原理原則も疎かにされる状況ですから、これらの価値を理解し、広げていかなければならないと思っています。

2016年3月に、それまでに書いてきた論文をまとめて、出版したものが本書になります。本書は、

これまでに書いてきた、「ポピュリズム」「行政民間化」「地方分権改革」に関する論文をまとめたものです。これらは、地方自治にとってかなり深刻な脅威となっていると考えたからです。幾つかの論文の基礎は講演会や実態調査にあり、市民や職員の皆さんとの意見交換を経たものです。

これらの脅威は、部分的には重複したものとして登場していますが、一応異なるものと考えてことができ、三部構成で検討を行っています。最初に、大阪市の橋下前市長や、南山大学がある名古屋市の河村市長のような首長を中心とする自治体の「ポピュリズム」の脅威です。敵味方の二項対立を煽り、議会やパブリックコメント制度などを通じた住民からの批判を無視して、自らの政策を推進しようとする手法です。こういったわが国のポピュリストの手法は、イギリスにおいて批判的な意味で使われている、選挙での「白紙委任」を強調した（選挙で選ばれば独裁者のように何でもできると考える）「選挙独裁」と類似しています。「選挙独裁」の推進は、イギリスの歩んだ道と正反対です。イギリスには依然として憲法はないものの、立憲主義として、「選挙独裁」を制限する方向で制度改革がなされています。わが国の自治体レベルにおいては、議会改革や住民参加によって民主主義を強化して、ポピュリズムや「選挙独裁」に対抗する必要があります。

第二に、NPM（ニュー・パブリック・マネージメント）手法の行政改革によって、行政組織に民間営利組織の手法を導入し、また、行政サービスをアウトソーシングして、行政サービスの提供を民間営利組織に委ねる「行政民間化」の脅威です。特に、わが国の場合には、行政の効率化や経費の削減を図ることだけを強調し、公務員や民間労働者の労働条件を切り下げるだけではなく、提供する行政サービスの質や住民の権利利益の低下を招いています。行政民間化の推進は欧米に倣うものとされることがありますが、欧米においては、他の組織に委ねていた行政サービスを行政組織自らが提供するようにするインソーシング（アウトではなく、イン）がなされてきていることに注目しなければなりません。行政民間化を見直し、行政の公共性を実現していくことこそが求められています。

第三に、基礎的自治体の規模拡大と事務権限の移譲や「義務付け・枠付けの見直し」といった「地方分権改革」の脅威です。地方分権というと、地方自治が推進されているようですが、実際には様々な問題を生んでいます。基礎的自治体の規模拡大とそれとセットになった事務権限の基礎的自治体への移譲によって、自治体における行政民間化の影響もあり、対応に困難を抱える基礎的自治体も少なくありません。また、基準設定が条例に委ねられ、自治体の自由が拡大される一面があるとは言え、保育所の床面積基準の切下げを可能にする（つまり詰め込みを認める）対応などは、権利利益の保障の点からは、深刻な問題を発生させます。自治体の自己決定の名の下に、実際には、国の責任放棄と自治体や住民への負担の押し付けが行われています。基礎的自治体だけではなく、都道府県の再編も含み、自治体の性格の変更を迫る道州制や、地方分権改革の結果を固定化し、それを一層強固なものにする憲法「改正」の危険性も無視できません。既に憲法から距離を置く自治体も出てきています。

このように、自治体や地方自治のあり方そのものが問われる危機的現状となっています。しばしば学生の皆さんは、「正解」に辿りつくことが勉強で、その勉強のために「正解」を教えて欲しいと思うようです。しかし、常に物事に「正解」があり、それを見つければ一丁上がりというわけにはいきません。新しく政策が提案されるような場合、何が「正解」かは自分の頭で考えるしかありません。私は、上記のように考えてみました。是非学生の皆さんも、自治体や地方自治のために何が良いか考えてみて下さい。自ら考え、異なる考えをぶつけ合うことが大学の勉強においては必要なことです。

(SAKAKIBARA, Hidenori : 法務研究科教授)

## 企業情報に関するデータベース紹介

日々の学習、研究だけでなく、就職活動にも役立つデータベースをご紹介します。  
図書館 Web ページから『電子リソースポータル』へ進み、データベース/リソース一覧からご利用ください。

**日経 BP 記事検索サービス**      アクセス数 ▶ 年間12,000本      学外からの利用 ▶ 不可



日経 BP 社の主要な雑誌（約50誌）をすべて収録し、ビジネス・経営・IT・医療・建築・ライフスタイルなど、さまざまな分野の雑誌記事、バックナンバーも含め閲覧できます。専門性の高い雑誌記事は論文作成にも役立ちます。論文・レポートの書き方の学習、就職活動の情報収集も可能です。

さまざまな面で各企業を比較した「優良企業ランキングページ」も公開されています。  
※契約上、年間の記事表示数が決まっています。記事の表示は最小限にお願いします。

**eol**      アクセス数 ▶ 3      学外からの利用 ▶ 可



国内上場・非上場企業の有価証券報告書などの原文データや財務データ、企業基本情報、企業ランキングを検索、閲覧でき、企業財務情報、企業非財務情報から各企業のプラス面とマイナス面の両方の情報を得られます。

同時アクセス数に制限がありますので、利用後は必ず「ログアウト」をクリックしてください。

**LexisNexis at lexis.com**      アクセス数 ▶ ID/パスワード制      学外からの利用 ▶ 可



世界各国90ヶ国以上の新聞、雑誌、企業情報、法律情報を、英語および欧州13言語で収録しています。利用を希望される方は図書館のレファレンス・カウンターでID、パスワードを申請してください。IDの発行には数日かかります。

企業史料統合データベース

アクセス数 ▶ 無制限

学外からの利用 ▶ 不可

### 企業史料統合データベース検索

検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください。 [使用方法](#) [凡例](#)

企業名(全角)   変遷企業を含める

企業ID(半角)

西暦年(半角)  年 ~  年

業種

フリーワード

対象とするデータベースをチェックしてください。

営業報告書 [資料について](#)

目論見書 [資料について](#)

有価証券報告書 [資料について](#)

企業IDとは、収録企業ひとつについて与えられた固有の7桁の番号です。頭から5桁が同一で下2桁が異なるものは、ひとつの企業が改称したことを表します。

国内企業（企業数約1万社、16万件）の営業報告書、東京大学経済学部所蔵の昭和36～60年頃の有価証券報告書、約2100社4630件の目録書を収録したデータベースです。

戦中戦後の企業の統廃合や名称変更の把握に役立つ企業変遷情報も含まれ、企業に関する辞書として利用できます。

業種別、五十音別に企業の一覧を閲覧することも可能です。

検索結果画面と詳細表示画面から結果をそれぞれダウンロードすることができます。

「検索結果をダウンロード」をクリックすると、企業名、資料の種別、件数、収録期間、変遷などが csv ファイルとして出力されます。

検索結果（詳細表示画面）から画像の閲覧、印刷も可能です。

企業史料統合データベース (Business Archives Online)

企業史料統合DB検索画面 > 検索結果一覧 > 検索結果(企業別) > 詳細表示

詳細表示

<2565101 丸善の営業報告書>

■ 企業変遷

丸善商社を株式会社に改組して丸善を設立(9月27)

該当件数: 58 件 (1 - 10 件目)

1 2 3 4 5 6

企業名	業種	回次	期間年月(自至)		表題・備考	画像
丸善	商業		大正11年1月	大正11年6月	大正11年前半期・事業報告書	<input type="button" value="画像"/>
丸善	商業		大正11年7月	大正11年12月	大正11年後半期・事業報告書	<input type="button" value="画像"/>

こちらの矢印をクリックすると、画像が表示されます。

Yahoo! や Google では探せない情報が閲覧可能です。ぜひ、ご利用ください。

各データベースのマニュアル、パンフレットは図書館の入館ゲート近くのラックに設置してあります。ご自由にご利用ください。

(SUZUKI, Seiko : 電子情報係 鈴木 聖子)

# 図書館 バックヤード紹介

## レファレンス・カウンター編 ～レファレンス・カウンターを通してつながる図書館の世界～

レファレンス・カウンターでどんなサービスを受けられるかご存知ですか。利用者の皆さんからの問い合わせに応じるほかに、おおまかには次の4つの申込みができます。

- 1 紹介状の発行：他大学を訪問する時に必要です。
- 2 相互貸借依頼：他機関の図書を取寄せます。
- 3 文献複写依頼：読みたい論文や記事のコピーを取寄せます。
- 4 図書館利用講習会：資料の探し方や電子リソースの使い方を学べます。

実は、私達の図書館は世界中の図書館とつながっています。このネットワークを活かして皆さんの学習や研究のお手伝いをしています。今回は「相互貸借依頼」時のレファレンス・カウンターバックヤードの一部を大公開！

### 1 利用者からヒアリング！



正確な情報をキャッチする。そこがスタッフの腕みせどころ！

あなたが求めている情報について、細かく確認していきます。無料で本を借りたい、南山大学に所蔵していない雑誌の記事が読みたいなど。具体的に欲しい資料が分からない時は、どんな情報が欲しいのかを利用者の皆さんにトコトン質問します。

その他、MyLibraryからもILL依頼を受けています。自宅のPCからでも24時間依頼を送信することができて、便利！

### 2 調査開始！



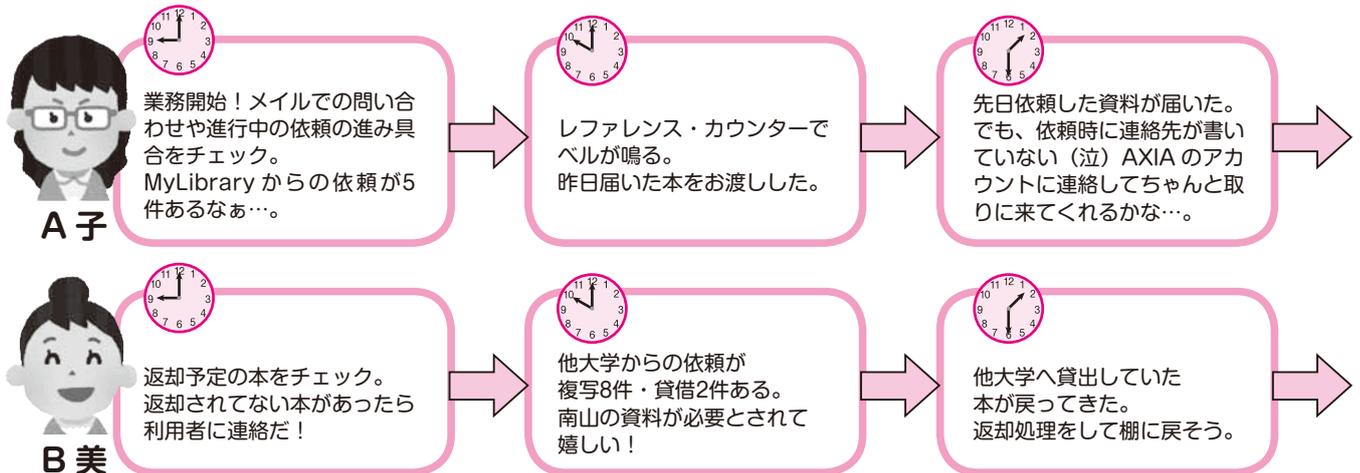
南山にあるならもったいない！

依頼前にOPACを調べてくれると思うけど、もう一度図書館にないかどうかを確認します。さらに契約している電子リソースの中に依頼した資料がないかどうかも入念に調べています。

電子リソースの使い方がわからなかったら、カウンターで尋ねてくださいね。

他大学の紀要はインターネットで公開しているものもあります。公開されている場合は、各大学の機関リポジトリをご案内します。

## レファレンススタッフの一日



### Q&A

Q：他大学から資料を取寄せる時、どれくらいの時間がかかりますか？

A：国内は約1週間、海外は1カ月くらいかかります。それより早くお渡しできることもあるので、連絡をお待ちください。なかなか連絡がない場合はレファレンス・カウンターにお問い合わせください。

Q：他大学に直接資料を見に行きたいのですがどうしたらいいですか？

A：相手館にもよりますが、紹介状が必要なところもあります。また、事前連絡を要するところもあります。余裕を持ってレファレンス・カウンターに相談にきてください。

## 3 他大学・他機関に依頼



機関によって送料、貸出冊数、貸出期限など、さまざまな条件が違います。皆さんがより安く、より早く、より長く利用できるように条件をひとつひとつ吟味していきます。また、依頼先については**\*無料で取寄せができる機関**（CAN 私立大学コンソーシアムなどの協定館）を優先的に選んでいます。

国内に所蔵がなく海外の機関に頼む場合も同様です。

\* 中部大学、愛知学院大学、豊田工業大学、瀬戸市立図書館

## 4 資料が到着！

資料が郵便や宅配で届いたらまず資料の状態を**念入り**に確認します。それは返す時に傷・汚れなどが新たに増えてないか確認するためです。また、返す時の返送料を計算するためサイズを測ったり料金を確かめます。

貸借の場合は先方の請求額と返送料を計算します。



## 5 利用者のもとへ！

正確なメールアドレスを書いてね。連絡がなかなか来ない時は問い合わせて。



準備が整ったら利用者に連絡します。一番最初のヒアリングのときに確認した連絡先に連絡します。MyLibraryからの依頼で連絡先の記入がない場合は AXIA のメールに連絡します。**連絡がきたらすぐにレファレンス・カウンターに取りに来てください。**

学生証持参のうえ、なるべくお釣りがないようにお願いします。



レファレンス調査を受付。課題の回答は教えることができないけどツールや方法を教えられますよ。



3限目は初級の講習会だ。これからたくさん図書館を使ってくれるといいな。



レファレンス・カウンター受付終了。これ以降の資料の受取返却は貸出・返却カウンターでできるよ。

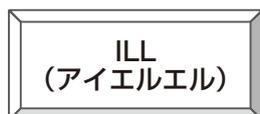


発送の時間だ。午前中に用意した資料を送ろう。

### レファレンス・カウンター受付時間

平日 月曜日～金曜日 9:00～16:45  
(時間外は貸出・返却カウンターで資料の受取・返却を受付けます)

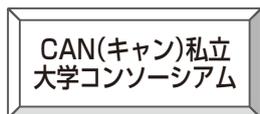
## レファレンス関連用語集



Inter Library Loan: 図書館間相互貸借、図書館間相互協力、図書館間相互貸出とも呼ばれます。必要な資料が学内にない場合、ILL サービスを通じて他機関の資料を利用をすることができます。

**相互貸借**…自館に所蔵がなく他大学等の図書館に所蔵がある資料を借りること。送料・返送料等がかかり、利用方法も所蔵館によってさまざまです。

**文献複写**…自館に所蔵がなく他大学等の図書館に所蔵がある資料を著作権の範囲内で複写すること。送料・複写料等がかかります。依頼館によって値段もさまざまです。



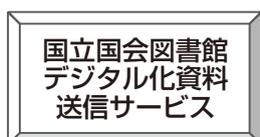
中部大学(C)、愛知学院大学(A)、南山大学(N)の3校の図書館で結成された図書館活動のコンソーシアムです。“できることをできるところから (CAN)” をキャッチフレーズに、共同で活動しています。



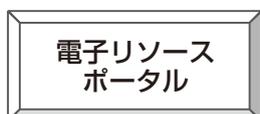
論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報を検索できるデータベース・サービスです。

**CiNii Books**……全国の大学図書館等の所蔵する情報を検索できるサービスです。

**CiNii Articles**…学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、学術論文情報を検索の対象とする論文データベース・サービスです。



国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等で現在手に入らないものについて、国立国会図書館の承認を受けた図書館等にデジタル画像を送信するサービスです。南山大学の構成員(教員・学生)はレファレンス・カウンターにて閲覧可能です。著作権の範囲内で複写も可能です。複写は職員が行います。



本学で利用できる電子リソース(電子ブック、電子ジャーナル、データベース等)を集めたもので、タイトルからの検索、分野からの検索も可能なポータルサイトです。南山大学は360Link を使っています。

### 2015年度 統計 (名古屋図書館)

〈南山大学名古屋図書館から他機関への ILL 依頼〉

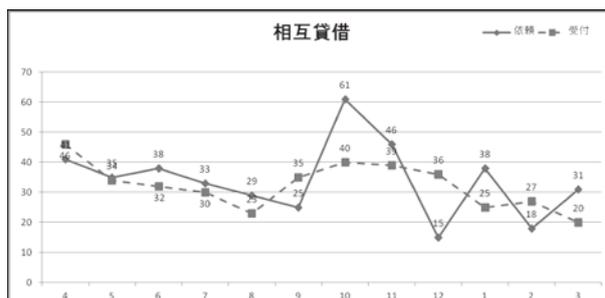
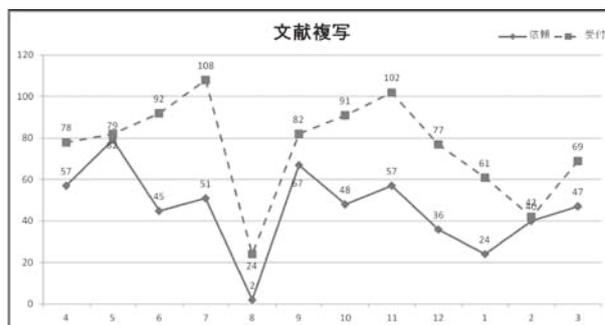
文献複写依頼 553件  
相互貸借依頼 410件

〈南山大学名古屋図書館が受付した他機関からの ILL 依頼〉

文献複写受付 908件  
相互貸借受付 387件

レファレンス・カウンター受付

月	所在に関わる質問	資料の探し方に関する質問	文献複写/貸借/相互利用/調査受付	他大学/他機関への訪問利用	講習会受付	データベースなどの利用	事例の調査に関する質問	その他	合計
4	13	17	64	6	43	0	2	45	190
5	7	16	98	0	2	0	0	25	148
6	15	30	66	1	3	3	1	49	168
7	41	17	80	1	1	1	6	63	210
8	2	0	32	2	0	0	0	7	43
9	23	20	72	6	9	0	2	16	148
10	27	32	104	2	2	0	1	21	189
11	24	23	93	9	0	2	4	18	173
12	10	19	76	5	0	1	3	24	138
1	15	11	47	4	0	1	7	8	93
2	5	0	48	0	0	1	0	8	62
3	2	1	38	1	0	2	1	11	56
計	184	186	818	37	60	11	27	295	1618



(閲覧・参考係)



## 図書館研修を体験して

人文学部 日本文化学科 夜船 文香

私は図書館研修生として、広報活動と返本作業に参加させていただきました。

図書館で働く事に興味があり、是非実際に体験してみたいと思い応募しました。

広報活動では、図書館の入り口横の掲示を作成しました。初めに、使う資料の例として様々なブックカバーを見せて頂きました。しかし、その中から一つのテーマを見つけ出す事が難しく、まずテーマを考え、それに合う資料を紹介するという方法で制作することにしました。今だからこそその展示にしたいという思いがあったので、今年に記念を迎えるものや、季節に合わせたテーマ案を幾つか考えました。6月頃なので「雨」に関わるもの、春学期ということで1年生向けに「レポート・論文の書き方」なども考えましたが、ちょうど2016年で生誕300年を迎えた画家「伊藤若冲」を取り上げる事にしました。

紹介するのが画家なので、絵を前面に見せたいと考えていました。職員の方に相談したところ、著作権は切れているという事で、若冲の絵は切り貼りして使う事が出来ました。今回は自由に使えましたが、あらためて著作権を守る事を忘れてはいけないと感じました。

掲示のデザインについては、まず自分で大まかな案を考え、全体のバランスを見つつ、職員の方に手助けやアドバイスを頂きながら制作しました。若冲の絵は、色鮮やかな作品が多いため、それが引き立つように背景は黒にし、文字のフォントや色、絵の配置を決めていきました。イメージしていたよりも台紙が大きく、また、大きな絵を複数カラー印刷するので、絵や文字を丁度見やすい大きさに調整するのに気を遣いました。文字や絵の切り出しには、時間が掛かり苦労しました。

資料探しから、絵・資料・請求番号の印刷、レイアウトの工夫、掲示まで、職員の方々がとても親切に支えて下さって完成させる事が出来、感謝しています。

若冲の絵は、鮮やかで、細部まで書き込まれていたり、生き物の姿がユーモラスに描かれていたりして面白いので、皆さんの目に留まって、興味を持って頂けると嬉しいです。

テーマを決める、著作権を守りつつ資料を魅せる掲示を考えるなど、広報の難しさを感じながらも良い体験が出来ました。



(YOFUNE, Ayaka : 図書館研修生)

# 資料紹介

南山大学図書館では、大学の教育・研究に資する目的から図書館で所蔵すべき資料を収集し、提供しています。特に、「基本資料」として、毎年教育職員から1件20万円以上（2016年度以降は50万円以上）のものを募集し、その申請を受けて図書館委員会で購入を決定しています。

今回は、2015年度に「基本資料」として購入した8資料を紹介します。

データベースは、図書館 Web ページの「電子リソースポータル（電子ブック、電子ジャーナル、データベース等）」にアクセスしてご利用ください。

## 1 The Making of the Modern World, Part- II : 1851-1914 (MOMW- II) [社会科学系学術図書データベース]

社会科学系の歴史的なコレクションであるロンドン大学のゴールドスミス文庫とハーバード大学のクレス文庫の書籍や定期刊行物をフルテキストで収録した Part I（1世紀～1850年）に続くコレクションで15世紀半ばから1914年までの約5,000タイトルが追加されています。経済学史・経営史・社会思想史を中心とする価値ある多様な資料を一気に横断検索することが可能となりました。

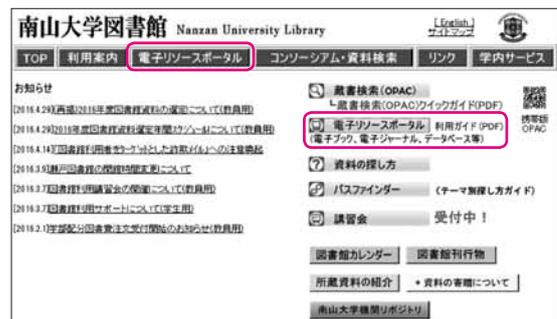
## 2 International Encyclopedia of the Social & Behavioral Sciences, 2nd ed. [オンライン版] Elsevier Sciences, 2015 (Science Direct eBook)

社会科学・行動科学を幅広く網羅した事典 International encyclopedia of the social & behavioral sciences（社会科学・行動科学国際百科事典 第2版 26巻）のオンライン版です。初版に比べ、応用社会、行動科学、社会福祉などの分野がさらに充実しています。

## 3 Eighteenth Century Journals Portal : Eighteenth Century Journals IV [18世紀定期刊行物データベース IV]

Adam Matthew Digital, 2009

シリーズ全体で、1685年から1820年までに印刷された雑誌や定期刊行物が収録されています。産業革命、急進主義、政治と政府、文学（イギリス・ヨーロッパ）、哲学と宗教など豊富なトピックが網羅されており、啓蒙主義の特徴であった知的関心に関する幅広い記事が検索できます。本学ではすでに Part I、Part II、Part V を導入しており、今回の Part IV の導入により18世紀研究の環境が一層充実しました。



**4** Wiley Online Library Mathematics & Statistics [14タイトル]

[データベース]

*John Wiley & Sons, 2007-2014*

John Wiley & Sons 社の統計学分野の図書の電子版です。統計学分野のベストセラーを中心に重要な14タイトルがコレクションになりました。

**5** (Archives Unbound) Country Intelligence Reports on China

State Department's Bureau of Intelligence and Research Reports : China, 1941-1947

[データベース]

[米国国務省 諜報・調査資料：中国関係，1941-1947年]

国際政治、アメリカ史、アジア史、ヨーロッパ史、ジェンダー、社会運動、宗教などの分野の歴史的な文書をデジタル化した Archives Unbound コンテンツのひとつです。日中戦争の時代から戦後にかけての中国に関する米国国務省の諜報・調査活動の記録を収集し、デジタル化されています。

**6** (1) U.S. political relations with Bolivia, 1945-1959. [マイクロフィルム 1リール]*Scholarly Resources, [200-?]*

請求番号：MMR/319.5/23-A

(2) Records of the U.S. Department of State Relating to Internal Affairs of Bolivia, 1960-1963. [マイクロフィルム10 リール]

*Scholarly Resources, 2003*

請求番号：MMR/319.5/23/vol.1-10

アメリカとボリビアの外交関係に関する重要な記録をマイクロフィルム化したもので、中南米研究の貴重な資料です。アメリカや中南米の外交政策などをテーマに調査研究を進める学生の皆さんにも是非、活用していただきたい資料です。

**7** 東京商工会議所関係資料（明治10年～昭和40年）

（全国商工会議所関係資料：東京商工会議所（経済資料センター）所蔵，第I期）DVD版

雄松堂書店，2010 DVD7枚

請求番号：DM/330.6/1/v1.20-23,27-28,30

東京商工会議所経済資料センター（旧商工図書館）が所蔵する膨大な資料をデジタル化したDVDです。第I期DVD30枚の中から、調査・統計関係資料、機関紙関係資料、その他の部から優先度の高い7枚を選んで購入しました。

**8** International Journal of Constitutional Law, vols.10-12*Oxford University Press, 2012-2014*

請求番号：Z/320/I57

国際・比較憲法に関する憲法研究専門誌で、国際的に著名な法学者や政治学者等が多面的視点から世界各国の憲法に関する諸問題を論じる学際的記事が収録されています。南山大学図書館ですでに導入している電子リソース「World Constitutions Illustrated」(Hein Online) ではカバーされていないバックナンバー分です。

(図書選定会議)

## 2016年度 秋学期図書館利用サポートのお知らせ

図書館では、個人・少人数グループ(3名程度)向けに、60分間の図書館利用サポートを実施中です。(2016年度は2017年1月31日(火)まで)

あなたの希望するテーマやキーワードに即した形で内容を組み立て、レポートや論文の資料集めのサポートをします。

ご希望の方は、図書館Webページからダウンロードした申込書をご記入の上、レファレンス・カウンターへ直接お持ちください。

※ゼミ・授業単位の講習会も実施しています。  
詳細は、PORTAまたは図書館 Web ページをご覧ください。

レファレンス・カウンターで  
待っています。



## ★NEW 院生TA紹介



★デデオール・セダー

専攻：日本語教育

みなさんに図書館を積極的に利用していただければと思います。本が見つからない、論文の探し方が分からないなどで困ったら、いつでも気軽にいろいろお尋ねくださいね！お待ちしております！



★榊原 果歩乃

専攻：人類学

利用者の方が読みたい文献資料にたどりつけるよう、お手伝いしたいです。初歩的なことでも大丈夫です。お気軽にお尋ねください！



★石田 翔也

専攻：制御工学

図書館の使い方や、資料探しで困ったことがあれば、いつでも気軽に声を掛けてください。全力でサポートします。



★天野 紗緒里

専攻：人類学

「占い」の研究をしています。文献探し以外にも大学院や人類学に興味のある人も、気軽に声をかけてください。

没後400年記念

南山大学図書館 秋の企画展

## シェイクスピア・Shakespeare・沙吉比亞

名古屋図書館

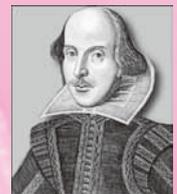
期間 2016年10月24日(月)～11月10日(木)

場所 名古屋図書館 ブラウジングコーナー

瀬戸図書館

期間 2016年11月16日(水)～11月24日(木)

場所 瀬戸図書館 ブラウジングコーナー横



### 《編集後記》

キャンパス内は統合に向けてあちこち新棟建設工事中。そんな中、図書館はいつもの場所でみなさんを待っています。ふらっと立ち寄ってぼんやりするのもいいのでは…。(山邊)



<名古屋図書館>



<瀬戸図書館>

南山大学図書館報 デュナミス No.70

2016.10.1 発行

<http://office.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>

発行：南山大学図書館 広報委員会

編集委員：石田(久)、菅野、富増、山邊

印刷：一誠社

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18

Phone:052(832)3707/Fax:052(833)6986

※図書館Webページでもご覧いただけます。